



まちづくり・コミュニティ

町会・自治会

防犯・防災・みまもり

こども

教育

シニアライフ

健康

スポーツ

芸術・文化・趣味

環境

ふくしとサポート

NPO・ボランティア

国際交流

男女共同参画

農業・商工業

ホーム > 市民レポーター > ひばりが丘団地「水辺のビオトープ」Part 3

### ひばりが丘団地「水辺のビオトープ」Part 3



#### 『収穫の秋』

9月27日ビオトープにある小さな水田の稲刈りが行われました。

都会ではあまり見ることの出来ない風景に道行く人も足を止め見入っていました。

夏の間、カルガモを見に来る人達で賑わった池は秋色に染まり静かに時が流れています。

《そら》



#### 『はぜかけ』

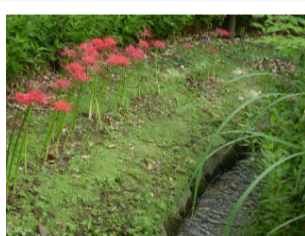
2週間程干した後は脱穀、もみすりが待っているそうです。



地下水の湧出口です。この水が稲を育ててくれたのですね。



稲刈りの後のお楽しみは収穫を祝う「お茶会」です。

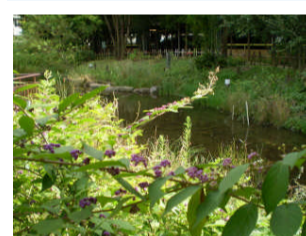


雨水、地下水がこの水路を通して田や池を潤します。

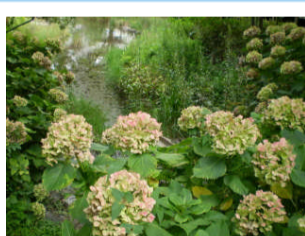


#### 『実りの秋』

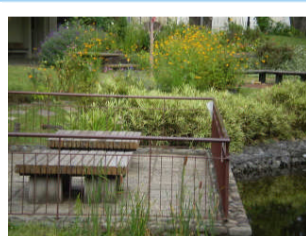
枝先に沢山のナツメの実がつき重みで池にとどきそうです！



夏の鮮やかな色の花は姿を消し今は紫式部の実が水面に表情をつけています。



梅雨時にピンクやブルーの彩りを添えた紫陽花はドライフラワーと化し季節の移ろいを見守ります。



春から夏にかけカルガモが3度の子育てをした池。カルガモを見に来る人達で賑わったベンチも空席が目立ちます。



池を見下ろすように高くそびえる植物は稲科の『パンパスグラス』白銀色の羽毛状の穂がなんとも美しい



嬉しそうな笑顔。稲刈りの副産物(?)はザリガニ身近な自然に感謝ですね！



(写真の掲載は許可をいただいています。)

「ひばりが丘団地みどりのワーク」の皆様、取材へのご協力ありがとうございました。自然の残る美しい環境作り、これからも私達の目と心を楽しませて下さい。